

# 目 次

## 特 集

環日本海地域の「環境・エネルギー先端県」を目指して  
～水と緑に恵まれた環境が保全・創造され、人と自然が共生しながら発展する富山～

## 総 論

概論	1
施策体系	6
1 環境基本条例	6
2 環境基本計画	7

## 第1章 環境の状況並びに環境の保全及び創造に関する取組み

〈分野ごとの施策の推進〉

第1節 循環型社会と低炭素社会づくりの推進	11
1 廃棄物の排出抑制、循環的利用等の推進	11
(1) 現況	11
(2) 講じた施策	16
2 温室効果ガス排出量の削減	26
(1) 現況	26
(2) 講じた施策	27
3 環境教育の推進と環境保全活動の拡大	33
(1) 現況	33
(2) 講じた施策	34
4 技術開発と調査研究の推進	38
(1) 現況	38
(2) 講じた施策	38
指標の達成状況	40
第2節 自然環境の保全	41
1 自然保護思想の普及・啓発	41
(1) 現況	41
(2) 講じた施策	42
2 自然とのふれあい創出	44
(1) 現況	44
(2) 講じた施策	47
3 自然環境保全活動の推進	51

(1) 現況	51
(2) 講じた施策	52
4 生物多様性の確保	53
(1) 現況	53
(2) 講じた施策	56
5 人と野生鳥獣との共生	58
(1) 現況	58
(2) 講じた施策	58
指標の達成状況	59
 第3節 生活環境の保全	60
1 環境の状況の把握や環境汚染の未然防止	60
(1) 現況	60
(2) 講じた施策	67
2 環境改善対策等の推進	79
(1) 現況	79
(2) 講じた施策	83
3 県民等による自主的な環境保全活動の展開	94
(1) 現況	94
(2) 講じた施策	94
4 環日本海地域における環境保全	96
(1) 現況	96
(2) 講じた施策	97
5 イタイイタイ病の教訓の継承と発信	101
(1) 現況	101
(2) 講じた施策	101
指標の達成状況	102
 第4節 水資源の保全と活用	103
1 水源の保全と涵養	103
(1) 現況	103
(2) 講じた施策	105
2 小水力発電など水資源の有効利用と多面的活用	113
(1) 現況	113
(2) 講じた施策	113
3 水環境の保全	114
(1) 現況	114
(2) 講じた施策	114

4 水を活かした文化・産業の発展	115
(1) 現況	115
(2) 講じた施策	115
指標の達成状況	116
 〈分野横断的な施策の推進〉	
第5節 県民・事業者・NPO・行政等が連携して取り組むネットワークづくり	117
(1) 現況	117
(2) 講じた施策	117
指標の達成状況	118
第6節 持続可能な社会構築に向けた人づくり	119
(1) 現況	119
(2) 講じた施策	119
指標の達成状況	119
第7節 環境と経済の好循環の創出	120
(1) 現況	120
(2) 講じた施策	120
第8節 国際環境協力の推進	121
(1) 現況	121
(2) 講じた施策	121
指標の達成状況	122
 <b>第2章 平成24年度において実施する環境の保全及び創造に関する取組み</b>	
 〈分野ごとの施策の推進〉	
第1節 循環型社会と低炭素社会づくりの推進	123
1 廃棄物の排出抑制、循環的利用等の推進	123
2 温室効果ガス排出量の削減	124
3 環境教育の推進と環境保全活動の拡大	126
4 技術開発と調査研究の推進	126
第2節 自然環境の保全	127
1 自然保護思想の普及・啓発	127
2 自然とのふれあい創出	128
3 自然環境保全活動の推進	129
4 生物多様性の確保	129

5 人と野生鳥獣との共生	129
第3節 生活環境の保全	130
1 環境の状況の把握や環境汚染の未然防止	130
2 環境改善対策等の推進	131
3 県民等による自主的な環境保全活動の展開	132
4 環日本海地域における環境保全	132
5 イタイイタイ病の教訓の継承と発信	133
第4節 水資源の保全と活用	133
1 水源の保全と涵養	133
2 小水力発電など水資源の有効利用と多面的活用	134
3 水環境の保全	134
4 水を活かした文化・産業の発展	134
〈分野横断的な施策の推進〉	
第5節 県民・事業者・NPO・行政等が連携して取り組むネットワークづくり	135
1 地域活動の活性化、NPO等の育成、活動参加の促進	135
2 事業者の環境保全活動の取組促進	135
3 各主体間での連携の促進	135
第6節 持続可能な社会構築に向けた人づくり	136
幅広い世代が参画する分野横断型の環境教育の推進	136
第7節 環境と経済の好循環の創出	136
1 環境付加価値による観光・地元産業等のブランド力アップ、地域活性化	136
2 環境・エネルギー技術を核とした新産業の育成	136
第8節 国際環境協力の推進	137
1 国際的な環境モニタリング体制等の構築	137
2 環境保全のための技術情報の共有	137
3 国際環境協力を担う人材の育成	137

## 資料編

### 第1 図表

(1) 循環型社会と低炭素社会づくりの推進	139
表2-1 ごみ処理状況の年度別推移	139
表2-2 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量の年度別推移	139
表2-3 家電リサイクル法に基づく廃家電品の引取り台数	139
図2-1 産業廃棄物の地域別排出量（22年度）	140
表2-4 多量排出事業者の処理計画書等の提出状況（23年度）	140
表2-5 ごみ処理施設の整備状況	141
表2-6 し尿処理状況の年度別推移	142
表2-7 し尿処理施設の整備状況	142
表2-8 PCB特別措置法に基づく届出状況	143
表2-9 産業廃棄物処理施設の許可（届出）状況	143
表2-10 主な環境月間行事（23年度）	144
表2-11 環境保全相談室の活動状況（23年度）	144
表2-12 中小企業環境施設整備資金融資制度の概要	145
表2-13 中小企業環境施設整備資金融資実績の年度別推移	146
表2-14 中小企業環境施設整備資金の融資実績（施工地市町村別）の推移	147
表2-15 公害防止施設等に対するその他融資制度の実績の推移	147
表2-16 環境保全に関する試験・研究	148
(2) 自然環境の保全	152
表2-17 国立公園内における工作物の新築等に係る許認可取扱状況（23年度）	152
表2-18 国定公園内における工作物の新築等に係る許認可取扱状況（23年度）	152
表2-19 県立自然公園内における工作物の新築等に係る許認可取扱状況（23年度）	152
表2-20 富山県自然環境保全基金による土地保有状況	153
表2-21 県民公園新港の森の概要	153
表2-22 県民公園新港の森施設利用状況	154
表2-23 空港スポーツ緑地の概要	154
表2-24 空港スポーツ緑地施設利用状況	154
表2-25 立山山麓家族旅行村の主要施設	155
表2-26 登山届の概要	155
表2-27 愛鳥週間行事（23年度）	155
表2-28 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」による種の指定状況	156
表2-29 野生鳥獣の救護活動実績（23年度）	157
表2-30 有害鳥獣捕獲等の状況（23年度）	157
表2-31 狩猟者登録の実績（23年度）	157

(3) 生活環境の保全	158
表2-32 一般環境観測局の概要	158
表2-33 二酸化硫黄濃度の年度別推移（年平均値）	159
表2-34 二酸化硫黄に係る環境基準の達成状況	160
表2-35 二酸化窒素濃度の年度別推移（年平均値）	161
表2-36 二酸化窒素に係る環境基準の達成状況	162
表2-37 浮遊粒子状物質濃度の年度別推移（年平均値）	163
表2-38 浮遊粒子状物質に係る環境基準の達成状況	164
表2-39 光化学オキシダント濃度の年度別推移（年平均値）	165
表2-40 光化学オキシダントに係る環境基準の達成状況	166
表2-41 炭化水素濃度の年度別推移（年平均値）	167
表2-42 自動車排出ガス観測局の概要	168
表2-43 自動車排出ガス観測局における測定結果の年度別推移（年平均値）	169
表2-44 自動車排出ガス観測局における環境基準の達成状況	170
表2-45 ばい煙発生施設数の年度別推移	171
表2-46 大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設の届出状況	172
表2-47 大気汚染防止法に基づく一般粉じん発生施設の届出状況	172
表2-48 大気汚染防止法に基づく揮発性有機化合物（VOC）排出施設の届出状況	173
表2-49 大気汚染防止法に基づくアスベスト除去工事等作業の届出状況（23年度）	173
表2-50 大気関係立入調査状況（23年度）	174
表2-51 大気汚染緊急時の措置	175
表2-52 公共用水域の水域別測定地点数（23年度）	177
表2-53 地下水の水質測定地点数（23年度）	177
表2-54 河川の主要測定地点（環境基準点）における水質測定結果（23年度）	178
表2-55 河川末端における水質（BOD）の年度別推移	179
表2-56 湖沼の主要測定地点（環境基準点）における水質測定結果	180
表2-57 湖沼における水質（COD、全りん）の年度別推移	180
表2-58 海域の主要測定地点（環境基準点）における水質測定結果（23年度）	181
表2-59 海域における水質（COD）の年度別推移	182
表2-60 地下水の概況調査結果（23年度）	183
表2-61 地下水の継続監視調査結果（23年度）	184
表2-62 地下水の継続監視調査結果の推移	185
表2-63 水質汚濁防止法に基づく特定事業場数	186
表2-64 水質関係立入調査状況（23年度）	186
表2-65 公共用水域の主要測定地点における 全窒素・全りんの水質測定結果（23年度）	187
表2-66 河川における要監視項目測定結果（23年度）	189
表2-67 湖沼水質調査結果（23年度）	190

表2-68	海水浴場水質調査結果（23年度）	190
表2-69	底質（重金属等）調査結果（23年度）	191
表2-70	立山環境調査（河川等環境調査）結果（23年度）	192
表2-71	水生生物調査結果（23年度）	192
図2-2	騒音・振動苦情の発生源別推移	193
図2-3	一般地域の環境騒音の環境基準達成状況（23年度）	193
表2-72	自動車騒音の環境基準達成状況	194
表2-73	道路に面する地域の環境騒音調査結果（23年度）	194
表2-74	航空機騒音の年度別推移	195
表2-75	騒音規制法に基づく特定施設の届出状況	196
表2-76	公害防止条例に基づく騒音の届出工場・事業場の状況	196
表2-77	騒音関係立入検査状況（23年度）	197
表2-78	道路交通振動の調査結果（23年度）	197
表2-79	振動規制法に基づく特定施設の届出状況	198
表2-80	振動関係立入検査状況（23年度）	198
表2-81	公害防止条例に基づく悪臭の届出工場・事業場の概要	199
表2-82	畜産業の悪臭実態調査結果（23年度）	199
表2-83	畜産環境保全実態調査結果	199
表2-84	畜産農家の巡回指導等の実施状況（23年度）	200
表2-85	各種助成制度に基づく家畜ふん尿処理施設設置実績（23年度）	200
表2-86	公害防止管理者等の選任届出状況	200
表2-87	環境影響評価の実施状況	201
表2-88	県が企業と締結している公害防止協定	201
表2-89	玄米及び土壤中カドミウム濃度（神通川流域）	202
表2-90	対策地域内の玄米及び土壤中カドミウム濃度（神通川流域）	202
表2-91	玄米及び土壤中カドミウム濃度（黒部地域）	202
表2-92	対策地域内の玄米及び土壤中カドミウム濃度（黒部地域）	203
表2-93	神通川流域における土地利用区分と面積（実測）	203
表2-94	神通川流域における第1～3次地区の復旧方式等	203
表2-95	公害防止事業に係る費用負担計画の概要（神通川流域）	204
表2-96	神通川流域における公特事業の計画面積	204
表2-97	神通川流域における23年度に作付可能な面積	204
表2-98	黒部地域における土地利用区分と面積（実測）	205
表2-99	黒部地域における対策地域の復旧方式等	205
表2-100	公害防止事業に係る費用負担計画の概要（黒部地域）	205
表2-101	土壤汚染対策法に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域の概要	206
表2-102	ダイオキシン類環境調査結果（23年度）	206
表2-103	ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定施設の届出状況	211

表2－104	有害大気汚染物質の調査概要（23年度）	213
表2－105	その他優先取組物質の調査結果（23年度）	213
表2－106	ゴルフ場排水の農薬調査結果（23年度）	214
表2－107	農薬使用総量（23年度）	215
表2－108	魚介類の水銀検査結果（23年度）	215
表2－109	食品中のPCB検査結果（23年度）	215
表2－110	公共下水道及び特定環境保全公共下水道の概要	216
図2－4	下水道の普及率の推移	217
表2－111	農村下水道の整備状況	218
表2－112	コミュニティ・プラントの整備状況	219
表2－113	合併処理浄化槽設置整備事業の状況	219
図2－5	定置漁場環境調査定点図（23年度）	220
表2－114	定置漁場環境調査の測定結果（23年度）	221
表2－115	公害審査会に係属した事件	222
表2－116	公害種類別苦情受理状況の年度別推移	222
表2－117	典型7公害発生源別苦情受理状況（23年度）	223
表2－118	市町村別・公害の種類別苦情受理状況（23年度）	224
表2－119	苦情の処理状況（23年度）	225
表2－120	「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づく指定の内容	225
表2－121	イタイイタイ病患者及び要観察者生存数	225
表2－122	酸性雨実態調査の概要（23年度）	225
表2－123	雨水のpH調査結果（23年度）	226
表2－124	雨水のpHの年度別調査結果（一週間降雨毎）	226
図2－6	主要イオン成分降下量、降水量の月別推移（23年度）	227
図2－7	主要イオン成分降下量の経年変化	228
図2－8	繩ヶ池におけるpH及びアルカリ度の経年変化	228
表2－125	森林地における雨水のpH調査結果（23年度）	229
図2－9	富山県における黄砂の観測日数の推移	229
表2－126	財環日本海環境協力センター（NPEC）の事業概要（23年度）	230
表2－127	環日本海地域との相互派遣の概要（23年度）	232
(4)	水資源の保全と活用	234
表2－128	地下水観測井の位置と構造	234
表2－129	地下水位年平均値の年度別推移	235
図2－10	主な観測井の地下水位（月平均）	236
図2－11	塩化物イオン濃度分布（23年度）	238
表2－130	地下水条例に基づく揚水設備の届出状況	239
表2－131	地下水採取状況（23年度）	240

第2	日誌（23年度）	241
第3	富山県環境関係行政組織図	243
第4	富山県環境関係附属機関	244
第5	富山県環境関係分掌事務	245
第6	市町村環境関係担当課一覧	248
第7	環境用語の説明	249